様式第６

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第４項第  ６号の規定による認定申請書  　　　　　年　　　月　　　日  　　　魚津市長　　　　　　　　　あて  申請者  住　所  氏　名  私は　　　　　　　　　　が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第２条第４項第６項の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  １　　　　　　　　　　に対する借入  　　　　年　　　月　　　日から　　　　年　　　月　　　日までの　　　　　　　　に対する借入額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

（留意事項）

　①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、

経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

　　　年　　　月　　　日

　　申請のとおり、相違ないことを認定します。

　　(注)本認定書の有効期間：　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで

　　　　　　　　　　　　　　　　認定者名　　魚津市長

様式第７

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第４項第  ７号の規定による認定申請書  　　　　　年　　　月　　　日  　　　魚津市長　　　　　　　　　　あて  申請者  住　所  氏　名  私は　　　　　　　　が、経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借り入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第４項第７号の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  　１　金融機関からの総借入金残高のうち、　　　　　　　からの借入金残高の占める  割合　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％（A／B）  　　　A　　年　月　日の　　　　　　　　からの借入金残高　　　　　　　　　　円  　　　B　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　　　　　　円  　２　　　　　　　　　からの借入金残高の減少率　　　　　　　％((D-C)/D×100)  　　　C　　年　月　日の　　　　　　　　からの借入金残高　　　　　　　　　　円  　　　D　　年　月　日（Cの前年同期を記入のこと）の　　　　　　　　からの借入  金残高　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  　３　金融機関からの総借入金残高の減少率　　　　　　　　　　％((F-E)/F×100)  　　　E　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高　　　　 　 　　　　　　　円  　　　F　　年　月　日（Eの前年同期を記入のこと）の金融機関からの総借入金  残高　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円 |

（注）１：　　　　　　には経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入する。

（注）２：申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び　　　　　　からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

（留意事項）

　①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

　　　年　　　月　　　日

　申請のとおり、相違ないことを認定します。

　(注)本認定書の有効期間：　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者名　　魚津市長

様式第８

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第４項第  ８号の規定による認定申請書  　　　　　年　　　月　　　日  　　　魚津市長　　　　　　　　　　あて  申請者  住　所  氏　名  　私は、下記のとおり、　　　　　　　（注1）が株式会社整理回収機構（東京都中野区本町2丁目46番1号）に、当社に対する貸付債権を譲渡したことにより、金融機関との金融取引において借り入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第４項第８号の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  　１．　　　　　　　　（注1）が株式会社整理回収機構に、当社に対する貸付債権を譲渡したことを確認できる資料は、別添１のとおり。（注２）  　２．金融機関からの総借入金残高が減少していることを確認できる資料は、別添２のとおり。  （注３）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％（Ａ／Ｂ）  　　Ａ　　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　　　　　　　　　円  　　Ｂ　　　年　月　日（Ａの前年同期を記入のこと）の金融機関からの  総借入金残高　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  　３．当社の事業計画書（事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組み、債務の返済計画等を規定した経営計画書）は、別添３のとおり。（注４）  　４．当社が、株式会社整理回収機構から、同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていることが確認できる資料は、別添４のとおり。（注５） |

(注１)　　　　　　　　には、当該貸付債権の譲渡をした金融機関の名称を記入すること。

(注２)　貸付債権が譲渡された事実を確認できる資料として、金融機関　　　　　　から受け取った債権譲渡通知書等を添付すること。

(注３)　申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び　　　　　　からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

(注４)　事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組み、債務の返済計画等を規定した事業計画（様式自由）を作成し、添付すること。

(注５)　株式会社整理回収機構から同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていることが確認できる資料として、　　　　　　　による貸付債権の譲渡時の借入れに係る約定書及び当該借入れに係る返済条件の変更がなされた株式会社整理回収機構との約定書を添付すること。

(留意事項)①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

　　　年　　　月　　　日

　申請のとおり、相違ないことを認定します。

　(注)本認定書の有効期間：　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者名　　魚津市長